



平成 19 年 1 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 日本医療事務センター
代 表 者 名 代表取締役社長 土 屋 修
(コード番号 9652 東証第 2 部)

問 い 合 わ せ 先 取締役兼執行役員経理部長
渡 邊 茂 雄

T E L 03-3864-3311

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 18 年 11 月 10 日に発表いたしました平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、その概要をお知らせするとともに、同決算において計上を予定しております特別損失の内容についてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	65,470	1,850	△450
今回修正予想 (B)	65,470	1,850	330
増減額 (B - A)	±0	±0	+780
増減率 (%)	0.0%	0.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成 18 年 3 月期)	64,064	1,699	382

(2) 当期の単体業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	41,400	1,300	△90
今回修正予想 (B)	41,400	1,300	△470
増減額 (B - A)	±0	±0	△380
増減率 (%)	0.0%	0.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成 18 年 3 月期)	40,579	1,056	274

2. 修正の理由及び特別損失の内容

本日開催の当社取締役会において、平成19年3月1日付で当社の連結子会社であります日本健康機構株式会社から同社の事業の一部である介護事業を譲受けることを決議いたしました。これにより、日本健康機構株式会社の現行事業の大半が終了し事業規模が大幅に縮小するため、同社に対する貸付債権については、貸倒引当を行い特別損失に約640百万円計上することといたします。

以上の結果、連結業績予想では前記の特別損失がグループ間の取引相殺により税金等調整前当期純利益に与える影響はほとんどありませんが、連結当期純利益については税効果会計の適用により発表数値を上回る見込みで上方修正いたします。一方、単体業績予想では特別損失の計上により当期純利益を下方修正いたします。

なお、本件事業譲受けの詳細につきましては、本日発表の「連結子会社からの事業の一部譲受けに関するお知らせ」をご参照ください。

(注) 上記の業績予想の修正数値は、当社が現時点まで入手した情報に基づいて作成しており、実際の業績は諸要因等により異なる可能性があることをあらかじめご承知おきください。

以 上